

組み込み用フォント Embedded DynaFont

採用事例

シャープ株式会社

カラー電子辞書「Brain(ブレイン)」PW-SA2シリーズ

「Brain(ブレイン)」PW-SA2シリーズは、小さな文字から大きな文字まで、きれいに表示する「なめらかフォント」を搭載した2015年1月23日発売のカラー電子辞書です。

今製品では、2013年1月発売のPW-G5300(HVGAカラー液晶)に比べて画面解像度の2.5倍の表現力を持つ5.2型WVGA高精細カラー液晶が搭載され文字や写真が一段と鮮明に美しく表示されるようになり、機能面でも検索機能の大幅強化や教育から実務まで供えた英語関連のコンテンツの充実などが追加されています。

機能面の詳細として、間違っても覚えやすい言葉や複数の読み方がある言葉でも正しい言葉を推測し検索してくれる「あいまいチェック」機能の搭載、音声入力での検索への対応、また、国際化社会へのニーズを受け、英語関連のコンテンツを豊富に収録し、学習からビジネスまで幅広い世代や用途でご使用いただけます。さらに専用サイトからは、大学生必須の第2外国語コンテンツや電子書籍などの追加が可能で、ご自身のスタイルに合わせたカスタマイズが可能です。

落下などの衝撃に強い本体設計やバッテリー使用の大幅な伸長など基本性能もグレードアップし、これまで以上に見やすさ、使いやすさが高まったカラー電子辞書として進化しています。

なめらかフォントとは

電子辞書を表示する際、限られた表示エリアでも簡略化した文字で文章を表示できるビットマップフォントが主流になっていましたが、電子辞書で検索した解説文や漢字の構成などを確認するために文字を拡大表示する際に、輪郭のギザギザが目立ってしまう問題もありました。この問題の対応策として、サイズに合わせた見やすいフォントとして、24/32/48/72/128/360ドット相当に対応した「なめらかフォント」の開発がされました。

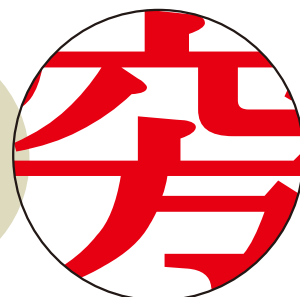
「なめらかフォント」では、文字を拡大した際、「とめ」「はね」といった細かい箇所でも視認性が高く表示できます。

「なめらかフォント」の明朝体・ゴシック体には、ダイナコムウェア株式会社が製造・販売するDynaFontの「DFP平成ゴシック体W5」及び「DFP平成明朝体W5」が、それぞれ使用されています。



複雑な文字の
「とめ」「はね」も
はっきりわかります

邊



なめらかフォント
360ドット相当
<原寸大表示/部分>